THE WOMAN'S WEEKLY
第三卷第九號
大正六年三月二日發行（毎週金曜日發行）
大正四年十月三日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□學校選擇に就ての誤つた觀念……小橋三四子
□時事遣評……
□物質文明も必要……桑木博士
□[illegible]……
□神通力ありといふ婦人を訪ふ……[illegible]
□新音樂劇物語「花嫁のしびれ」……近藤[illegible]
□名物教授「青山女學院の西洋美術史」……[illegible]子
□ラスキンの婦人觀……久布白落實
□虚榮と婦人の犯罪……横山[illegible]
□職業案内 マッサージ……藤井かう子
□聞きがき……
□饒舌よりは謡へ……新[illegible]
□子供の智慧……
□お下髪代用 ギリシヤ結び……記者
□化學遊戲「春の女神」……[illegible]
□光秀の妻……[illegible]
□惣菜料理……和田むめ[illegible]
□小説「力」……木内[illegible]
□讀者から「結婚拒絶に就て」……
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 [illegible]

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

絲瓜の水より發明した

ヘチマコロン

マアー美しい……と振り返つて見られるほどのお方は

日頃缺かさす

美顔化粧料ヘチマコロンをお使い遊ばした何よりの證據です

朝夕の洗面、入浴後にヘチマコロンの二三滴をお使ひ遊ばしたら色白くキメ細かになり白粉のノリ、ノビを良くしお化粧栄のすることゝ驚くばかりです、在觸れたる類の化粧液と異ひネバラズ、ベトツカズ誠に使ひ心地よく素顔の美を増し生れ付きの美人となります……定價大瓶卅五銭、小瓶二十銭、送料八銭。

發賣元　東京横山町　天野源七　振替東京五九三三番

學校の選擇に就て

誤った觀念

口卒業よりも入學が矜

年々この頃になると、世の親達ちは、子女の入學する學校に就て、一方ならぬ苦心をされます。殊に女兒よりも男兒を托する學校を見出すのに、一層苦心するやうです。望む學校は志願者が多くて、嚴密な試驗の關門を通らなければ、入られず、實力と運と相伴つた僅かの學生が、勝利の榮冠を得るといふ有樣で、今日では寧ろ卒業よりも、入學を我れも人も衿るといふ次第です。かうして年々に劇しい競爭試驗の渦中に、小學を卒へた許りの十二三歳の子女を追ひ入れなければならぬとは、いかにも氣の毒な状態です。

口子女の體力能力を標準に

人情として我が子女は官立、府立を初め、成るべく名のある學校に入れたいと望むのは無理もありませぬが、靜かに其の心を解剖して見れば、多分の虛榮心が交つて居る場合が尠くはありませぬ。眞に教育の爲めとあれば、先づ其の子供の體力、能力を標準として、校紀や、通學の便等を考へた上、選定するのが、最もよいと思ひます。

口教師の人格

教師の人格が、教育上どれ程重大な意義を持つて居るかは、今更ら喋々する迄もありません。然し入學以前から、受持ち教師を知る事は困難でありませうから、先づ校長の人格丈けも、せめて調らべた上で、子女を托したいものです。母の愛を知らぬ子供、の心理に大なる缺陥を見出す如く、冷たい教師の下にあつて、師の愛を味はぬ生徒は、少くとも半生の學生々活を送る現代の人にとつては、大なる不幸であります。模範學校と推奬せらるゝ學校の内に、却つて冷たい人格の教師が、只峻酷な機械の如くに働らいて居り、師弟の情は、宛然昔の主從を見るが如く嚴格一方で、温情を缺いて居るのなどは稀らしくありません。

口窮屈な校風

私は師弟談笑の間に學問をした自由な小學校から、校規の嚴しい女學校に入つた當時、尠なからず失望しました。そして教室で咳一つするのも、非常な氣遣ひでありました。そして先生は敬遠すべくして、親しむべきものでないとの念が深く刻まれたのは、我れながら痛ましい經驗であります。大學に入つた頃から、また自由な空氣に養はれましたが、卑屈になつた心は、容易に暢びやかにならず、人知れず苦心した事が多うございました。

口學校が教育の全部でない

今の親も學生も、餘り學校に頼り過ぎるやうです。中學、女學校でも、望みの學校に入れなければ、非常に失望しますが、望みの學校が必ずしも理想の學校ではありませぬ。歐米の心ある家庭の母親が、學校選擇に當つては、成るべく閑靜な地に小人數を收容して居る學校を選び、其の實質に重きを置いて子女を托するさうですが、これは美はしい心掛けだと存じます。學校名聲に斗り氣を奪はれて、學校選擇をすれば、却つて子女の性格を傷くるやうな教育に陷らぬとも限りませぬ。且つ學校が教育の全部ではない事を、返す返

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

すも心に止めて、とかく不備勝ちの學校敎育を補つて行き度いものです。

□努力を一轉せよ

今日のやうに親が子女の入學に努力する丈けの精力を一轉して、始終の敎育上に、深く心を用ひたら、學校に萬事を依賴せずとも、學問の眞の興味を、啓發して行くことが出來ませう。特權を與へる學校の生徒が、在學中汲々として勉强し、卒業當時は實力で光つて居つた者が、數年ならずして、敎科書を切賣りする慘めな田舍敎師になつて終ふのを往々見て、學問の興味を與へられなかつた人は、不幸であるといつも感じます。これに反して名もなき田舍の學校に養はれた人々に、却つていつ迄も枯れぬ力を蓄へて、實社會に貢献して居るのなどを見受くと、益々學校の權威に斗り賴りたがる今日の敎育の不安を思はずには居られません。

□敎師の廓淸

更らに敎師に向つては、世の人々と共に大に注文したいと存じます。東都邊りは制裁も嚴しいので、嚴肅過ぎる嫌ひはあつても、まだ亂行の手本を示す場合は尠うございますが、地方の中學敎師の如きは、隨分如何はしい者が居るさうです。生徒を修學旅行に引率して行きながら、自身酒色に溺れて居るといふ甚だしいものさへあると申します。敎職は全く自らの糧を得る道に外ならずと思へば、幾百幾千の小羊のやうな青年を害はぬ中に、早く其の職を轉じて貰ひ度いものです。いかに社會事業家が風紀の問題を叫んでも、世の親が血の涙を絞つても、かやうな敎師が學校に在る間は、年々歲々養成された墮落した青年が、家庭、社會に毒を流して行くのみです。學校の選擇に苦心する世の親は、更らに眼を轉じて、社會の風紀問題に手を連ねて盡瘁し一般社會と共に敎育社界の廓淸を圖る事は決して迂遠な仕事ではありますまい。

時事週評

□英國刑法の改正

今回英國では刑法の改正案が出て、十六歲未滿の女子との淫猥の擧を禁じ、花柳病患者との肉交を罰し、其の他風俗壞亂的の稼業や賣藥を處罰する等、凡て種族保存に對する保護を行ふ事になりました。大戰亂の後は、往々風紀が頽ち易いものですが今より嚴重にこれを取締れば、互に風俗を培ふ事が出來ませう。世界は今や禁酒令に風俗問題に、漸く國家的に覺醒して來ました。我が國獨り一夫一婦の請願さへも、尙却下されつゝある狀態なのは、嘆はしい事です。

□思潮問題と女子

雜誌や書物を手にして、賣らんが爲めに女子を顧客に編輯する者の、續々出づるやうになつた事には、何人も氣付くことでせう。そして其の編輯振りは猫や子供をぢやらすやうに、馬鹿氣た記事で釣らうとして居るのが、はつきりと見えすいて居るにも拘らず、そういふものゝ方が、依然として賣行きがよいとは、いつ迄女は低いものかと驚き且つ嘆く次第です。少し高尙な思潮の問題等は、自分の生活とは遙かに緣の遠いものと考へて、見向きもしないといふのは、丁度空氣や水よりも、

二

衣裝大事と呉服屋に集ると、同じ類です。女子が少し高尙な標準に呼吸する事が出來るやうに、隣りから隣りに呼び醒して參りたいではありませんか。

□婦人とヒステリー

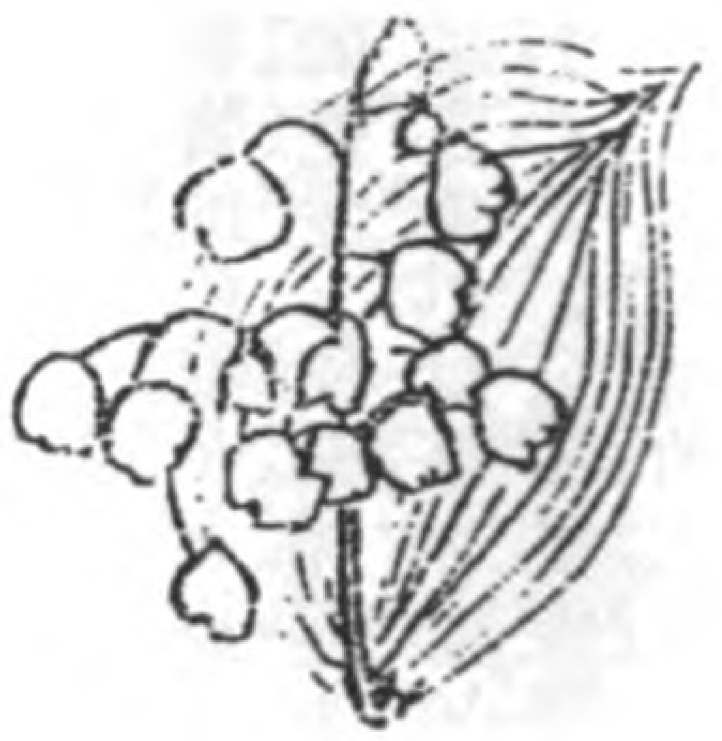
ヒステリーは婦人專有の病氣の如く考へられて居るのは誤りで、我が國の巣鴨精神病院に就て調査した處によれば、七十七人の患者の中、男三十八人女三十九人で、殆ど同數であつたと申します。而してヒステリーの名を容易に負はせる事が、暗示となつて、現今の婦人には、多くのヒステリー患者を見るのではないかとの事です。ヒステリーの婦人は、發作が起つて嵐のやうに荒れ狂ふと見れば、忽ち暴雲一掃して、朗々たる天日を望むが如き觀があるので、家庭に在つては男子が手を燒き乍らも却つて之れを喜ぶといふ傾きがあるさうです。然し人生は遊戲ではありません。子孫の爲め、また眞面目な世渡りに就て考ふる人は、一日も早くこの病的感情を家庭から拭ひ去つて終はなければなりませぬ。それにはヒステリーを不治の病ひとして投げ遣りにせず、治療すれば、必ず治るとの觀念を與へたいと、精神病の某大家は頻りに說つて居られます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

現代の要求する思潮（一）

物質文明も必要
精神文明其中にあり

文學博士　桑木嚴翼



□缺陷を考へる餘裕なし

現代思潮の缺陷と言ふ問題に對しては、私はさし當り缺陷と言ふほどのものを認め得ない、とお答へしなければなりません。元來私は、思想は常に進歩してその社會に適應したものゝみが勢力を得ると言ふ事を信じて居りますから、或る時代の思想の主なる潮流全體として缺點のない事を認めるのであります。勿論、その一部分をとつて見るなら缺點なり、墮落なりを認めますが、然し夫れは全體の思潮そのものには關係しません。

然しながらその思想も若し長い間に社會の變遷と調和を缺いてくれば其處に衝突を生じ、遂ひに變更しなければならない様な狀態に陷る事はある。之れを缺陷と言へば言ひ得るかも知れません。けれども、ある思想の勢力のある間は、その中に生活してゐる吾々には多く缺陷などを考へる餘裕はない。よく世間で、近頃は物質的文明が發達して精神的文明が劣つてゐるとか個人主義が跋扈して犧牲の精神が缺損して來たとか言ふ様な事を言ふ人がありますが、是等は私の考へでは悉く誤つた觀察だと思ひます。

□要求に赴くは必然

全體物質的文明と精神的文明とがしかく必然的に相分れるものではない。否、元來此様な區別さへないのですが假りに一般の解釋に從つてこの二つのものに區別し、若し所謂物質的文明が勢力を得てゐると言ふなら、夫れはその社會の發達がその方面に多く必要を感じたからで、その場合に徒らに物質的文明を呪ふのは即ち社會の大勢を知らない故であります。個人主義の場合も夫れと同じ事で、個人主義は必ずしも犧牲的精神と矛盾したものではなく、實際は相合體したものだが、假りにこの個人主義が特別に著しく人の眼をひく場合があるとすれば、夫れは社會の事情が夫れを要求するからでありませう。即ち、一方には生存競爭が激しくなり、一方には階級的制度が破れたのでうかとしてゐると人に踏みにじられて身の破滅を來たすし、又奮然と立てば如何なる出世をもなし得る自由な時代になつてゐるから、何よりも先づ自分の一身を考へる様になるのは當然なことである。であるのに、徒らにうか〳〵してゐるものは、結局他人に迷惑をかけ他人の犧牲を澤山要求するやうになつて來ませう。又前の様な事情のもとに置かれてある社會に於ては、假令個人主義が跋扈した所で社會の大勢が變らない限り夫れは致し方がない。

□實際生活の缺陷

本來思想と言ふものは可いものは何處までも可く、同時にその本體は完全無缺なものであります。夫れがその時々の社會狀態に適應して種々な形で現はれていくに過ぎない。それ故、思潮の方に缺陷があるのではなくして社會の實際上の方面に缺陷があると考へねばならぬ。或る

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一派の人は兎角ある種類の思想を蛇蝎視して夫れが社會に害毒を流すやうに思ふらしいが、實は社會の實際方面に害毒があつて、思想は唯それに應じて現はれてゐると言ふことに氣がつかないのであります。

□物質文明の眞意義

さて一般の思潮は今述べた通りでありますが、然しある時代ある社會に於ける思想の中には全く缺陷がないと言ふ譯ではない。が夫れは思想そのもの丶缺陷と言ふよりも、寧ろその思想の眞の意味を、眞に理解しない事から起るのである。假令へば物質的文明の重要な意味を持つてゐる事を認めるのは、決して恥辱ではない。吾々は出來るだけ物質的にも進歩しなければならないのであります。然しこの物質的の進歩を以て、全く精神的進歩と無關係なものだと考へると夫れは甚だしい誤解であります。よく世間に物質上の進歩と共に精神的方面の發達を圖れと說く人があるが、夫れはこの精神と物質とを無關係なものと見る人の誤解である。か丶る誤解があるが故に、物質界の事業に從事してゐるものに對して精神修養を說く人が、その事業と全然無關係な書物を推奬することなどがあります。假令へば最近の最も精巧な機械の間に終日勞苦してゐる者に對して、何時も論語とか聖書とか日本のものなら心學道話などを讀まさうとする者がある。無論聖書や論語は讀みやうによつては如何なる意味も出てくるが、然しそれで何人にも直ぐ役立つと言ふ譯のものではない。必ず各人に適應するやうな解釋を與へねばならぬ。況して夫れ以下の或る時代の必要から出來た書物などは今日の時代に不適當なものが少なくありません。斯樣なもので修養すると、人は結局修養と職業とで常に二重生活を行はねばならなくなります。之れは要するに物質文明の中に精神文明の眞實の意味も含まれてゐることを覺らない事から起ります。

□底を看る眼

斯る思想がある故に、物質文明に從事してゐるものが自分の仕事も實は精神的文明であることを忘れて自らを卑下し、墮落して了ふことがあります。假令へば富貴を欲求する人が、富貴そのものに深い意味のある事を知らないで唯欲求する、夫れが一つの弊害を生ずる原因となるのである。つまり富貴を望むことその事が惡ではなく、その富が社會の文化の上に重大なる意味をもつてゐることを認めない事から種々な誤解を生むからであります。即ち富を一種の罪害の樣に考へたりなどするのが夫れである。又個人主義に就いても同じ事が言はれます。眞實の個人主義は犧牲の精神をも含んでゐます。人はこの個人主義の基礎の上に立つてこそ初めて完きを得るものであります。夫れを了解しないで僞善的犧牲や私慾的個人主義などを見て多くは批評する。つまり思想の眞實の意味を理解しないのであります。若し缺陷を言へば、このもの丶眞實の底の意味を理解しないことだと思ひます。

四

噂

▲津田梅子女史の女子英學塾が、ほんさうに家塾の形で生れ出た十數年前、最初に居を占められたのは、番町の醍醐さ呼ぶ華族の邸內でありました。此處に首括りがあつたさて、久しく借り人の無かつた稍廣い家を、安屋賃で借り受けました▲そして首を括つた部屋は、教室さしても、塾生の部屋さしても、氣味が惡からうさいふので、女史自身の居室にせられたさうです。勿論壁も疊も新らしくしましたが、來訪の外人迄も、「よくそんな氣味の惡い處に居られる」さ驚歎したさ申します。然し女史が平氣で此處に起臥するのを見て、學生等は氣味が惡いさも何さも云はなくなりましたさ。創業者には、人知れぬ苦心があるものです。▲女史は「然しおかげ樣でいろ〳〵な事を學びました。地面を買う事から、建築の設計から、少しは目が明くやうになつたのも、英學塾を經營したおかげです」さ人に語られます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名物教授（七）

青山女學院の
西洋美術史

講師は舟橋雄氏

▲青山女學院で、英語專攻科三年生の美術史を傍聽する。講師は舟橋雄氏である。冬枯れの庭園をわたつて和やかな春の日光が靜かに窓から伺ひよる一番はづれの敎室であつた。七人許りの生徒が互に寄りさうやうにして敎壇の方を向いてゐる。講師は敎壇の上から親しさうな視線を投げて居られる。その間には、義務と言ふやうな冷たい感情も見えなければ、窮窟らしい面影もない。溫かく、平和な空氣が充ち滿ちてゐた。

▲此處の講義は悉く英語である。講師は、

『之れ迄の繪は、夫れがたとへ花園を寫したものであるにせよ、また自然の山や草原であるにせよ、夫れを照らす日光が戶外の光りでなくて、悉く室內の光りであつた。同時に、さまぐの陰影も戶外で見る自然のまゝの夫れではなくして、室內で起るそれなのでした。であるのに、マネーが出てから、その不自然な事を慨し、遂ひに『ザ・ガーデン』を描いて公にした結果、此處に史上特筆すべき一生面が開けたのであります。』と此樣な意味のことを發音の美しい英語でお話しなさる。そしてヴェラスケスを語り、ウヰツスラーを論じ、ドガーを引き合に出して十九世紀後半の繪畫界を自由に論談なさるのであつた。生徒はセッセと筆記してゐる。

青山女學院の校庭と舟橋講師

▲『それから、』と、舟橋講師は言葉を改め、『十九世紀は科學の勃興期であつた。ために繪畫もその風潮の影響をうけて過去のアイデヤリズムはやがてリアリズムにけ押されて勢力を失ふに至つた。しかるに中頃シャバンヌ（1824—1898）が現れるに及び、再びアイデヤリズムが勢力を盛り返すやうになつた。』と仰有つて、シャバンヌの繪の縮寫したものを示して親切に批評をお加へなさる。れいくしく文科だなどゝ自ら名つてゐても女の學校の敎室では容易に聞き得ぬ講義である。

▲シャバンヌの話は可成り長くつゞいた。卽ち『何故アイデアリズムが勃起したかと言ふに、物質文明が渦を卷いてゐるこの荒んだ、忙しい、煩はしい世をさけて、時に人は靜かな地に立つて憩ひを求めやうとする。この要求を最も手近で得られるのは美術である。かるが故に、當時の人の心は擧つて美術に向つた。でシャバンヌはアイデヤリズムの柔かな繪を以て之れ等の人の心を充たしたのである。彼れは主として壁畫を描いてゐたが、特に空氣を描くことに妙を得てゐて有名であつた。（夫れは畫に遠近が巧みに出來る。）彼の畫は日本畫のやうに線が細かく、しかも筆數が少なかつた。』と。やがて終業のベルが鳴つた。講師は何やら質問をうけながら暫く敎室に止られる。四十にはまだ二三年間のあるらしい活々しい感じを與へる方である。かゝる講師に敎へをうける學生よ。卿等は世の祝福されたる人々と言はねばならぬ。（民子）

五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

神通力ありといふ婦人を訪ふ

靜岡在の車力の妻

＊

靜岡在にほしいよく様と名乘る神通力のある婦人のある由を、かねて聞いてゐた私は、關西への旅行の序に、親しく其の婦人を訪ねて見る事に致しました。

明日と云へば、またどんな妨げが起るまいものでもないと思ふと、一氣に用事を片付けて、十一時東京驛發の夜行に打乘つて、ほつと息つきました。

＊＊

うつら〳〵として居ると、やう〳〵曉の冷たい空氣が身に迫るを覺えた頃「靜岡……」と呼ぶのに驚いて、急ぎ荷物を取纒めて外に出ました。全市はなほ朝霧の中に、曉の夢を貪つて居るので、程近い親戚を訪ねて、夜の明るを待つことにし、來合はせた腕車を頼んで、薄闇の道を辿りつきました。

＊＊

全く夜の明け離れたのは、それから一時間斗りの後でした。黄金色の橙は朝日に輝いて其處此處に枝もたわゝに實り、裏には山椿がぽつたり〳〵と花を落して居ります。温室にあるやうに暖かく長閑なこの地は、人もゆつたりと落着いて居ります。

朝八時此の家を辭して、西へ西へと市中を横り、淺間山の裏里、井之宮といふ處に出ました。低い屋根の障子を閉てた家がそれと教つて、訪ねよりました。「吉永」と表札が打つてあります。

土間に添ふた四疊斗りの部屋に火鉢に當りながら若い衆と話をして居た年の頃三十八九の眼のキラ〳〵した婦人は、直ぐに來意を曉つたものか、この間に續く奧の六疊に招じ入れました。一間半もあらうと思はるゝ白木の神棚には、中央に神鏡を掲げて、神前には夏蜜柑、鏡餅、砂糖、野菜何くれとなく堆く積まれて、中央には白木の三寶におひねりが澤山に上つて居ました。

＊＊

ほしいよく樣と呼ばれる婦人は無雜作に火鉢を中に座を占めて世間並みの話を始めました。片時も煙草に離れ難いといふ風に長煙管を吸ひ續けて居ります。目に一丁字もない百姓の娘で、車力を夫にして居ると聞いて居るこの婦人も、生れつきか、常識か、草深い地のおかみさんなどいふ感じは少しも起らぬ、き

六

び〳〵した話し振りをします。双た子の綿入れに稍々縞のあらい羽織を着て、髮は亂れては居るものゝ前髮を引詰めた束髮に黑いコームをさして居ります。

＊＊

私は友の縁談を聞いて見やうと思ひました。先づ女の年齡と申込みのある二人の男の年齡を云つて、性質を云はせたのです。婦人は初めて煙管を置いて、腕組みをして額に深い八の字を寄せて瞑目し初めました。私の胸にある事が感應しては面白くないと思つたので、私は務めて虛心平氣になり、此の家を見巡しなどして居りますと、裏の竈で、亭主らしい人が、コト〳〵と朝餐の仕度にとりかゝつて居るのなどが氣付かれました。ものゝ二十分も經つた頃、夢から醒めた人のやうに、ぱつと目を睜いて、女の性質、二人の男の性質を述べて、この縁談は年嵩な男と取結ぶ方が幸福だと申しま

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

す。未來の事はいざ知らず、この三人を悉く知る私は、其の性質を餘りよく云ひ當てたので、少々不思議になつて來ました。

＊＊

今度はもつと間近い事を聞いて見やうと思つて、自分の身の上を尋ねる事にしました。年齢と雜誌記者と云ふ事だけ申しましたが、雜誌とはどんなものかこの婦人は知らないのです。やがて例の瞑目して、今度は七八分で目を開き「どうも頭腦をおつかひなさる忙しいお仕事ですね。隨分むづかしい仕事ですが、此處一二年辛抱なされば、更らに進んだ計畫が出來ますと。神樣がお仰いました。私なども頭腦を使ふが、皆神樣が敎へて下さるからよいが、あなたのは、自分の頭腦から生み出すのだから大變ですね」と云ふ。餘り大變と同情されるので、今迄忘れて居た仕事が再び記憶に呼び戻されて、私を壓迫するのでした。

私は少し許りの金を包んで三寶に載せ、別れを告げました。

＊＊

私の問ふた範圍ではよく當ります。そしてそれは無學で單純だけに、鋭い直覺力が傷けられずに居るのでせうと思はれますが、この點は學者の研究を待つてこゝには只稀らしい婦人として御紹介する迄に止めて置きます。この婦人は初め里の大家に女中奉公をして居ましたが、緣あつて一度夫を持ち、三度の食にも事缺く貧苦を嘗め盡した上句、死別して、今の夫を持つことになり、それからも車力の後と押しなどをして居ました。すると近くの監獄に無實の罪で死刑に處せられたほしいよくといふ女のあるのを聞くと、頻りに氣の毒がつて、一心に信神するので、近所の人々は「氣違ひになつた」と相手にせず、只夫にのみ見捨てられずに居たさうです。するとほしいよく樣は或る日この女に乘り移つて、醫者も見離した、母親の重病に藥を敎へて、死より救つたのが、抑もの神通力を得た初めであつたと申します。それで今日でも病氣は一番伺ひ易い（神に）と申して居るさうです。私はかゝる婦人を紹介して、世に迷信を流布する事になれば、誠に不本意です。只微妙な精神は、時に不思議な働らきをするといふ研究の資料に供したいのです。

それから二時間の後には、私は大阪行の列車中にあつて、不思議な婦人のキラ／＼した眼と其の精神作用とを絶えず考へて居りました。（エム、ケイ）

＊　＊　＊　＊　＊

新舊衝突物語（四）

花嫁のしびれ

近藤浩

新敎育を受けた女が、嫁入りに長時間坐らせられて、しびれをきらす、其時の苦痛といつたら何に譬へやうもありますまい。此しびれは、とりもなほさず新思想と舊思想との鉢合せによつてあらはれた火花の一種で、彼女は丁度兩思想が、左右から強い力で相反撥しやうとする其衝突點に板挾みにされてゐる形。

七

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ラスキンの婦人觀（下）

文豪の婦人觀（三）

久布白落實

口眞の女と其準備

ラスキンは人物の保護者、養成者、又家庭の創造者として、婦人の天職の榮を歌つて居りますが、此の光榮ある職責を果し得る準備として、其教育法に對し、數ケ條を擧げて自分の理想を述べて居ます。

口第一體育

ラスキン曰く「男子は鐵の如し、打つて鍛ふべし、女子は花の如く、培ひて育つべし」と。又「暖かき愛の日光を與へ、其根を培ひ露ほして、彼れが天與の美を發輝するを待て」と申して居ります。女子とても人生の行路者たる以上時に雨に浴し、風に梳ることも御座いませう。然し飽くまでも花の如く、内なる力によりて立ち雪霜にも堪へ其美、其香を全くし、莖太き五月の薔薇にも優る豊潤強健なる姿を贏ち得しめねばならぬ意で御座いませう。最後に古詩の一句を引照して、其理想を高調して申しますには、「過去に於ける衷心の滿足と、將來に於ける圓なる希望の現はるゝ相貌」と。譯語意を盡しませぬが、面貌晴れて一點の曇りなく、懐しき口先は結んで智意共に備はる中年の婦人の姿を想起せしめます。

口第二智育

智育に關してラスキンは、咀嚼せる學問、理解ある研究と云ふ事を力說して居ります。食いて身となる學究は、半解の萬卷に勝るの消息で御座いませう。

▽科學。科學は諸學の骨子としてラスキンは先づ最初にこれを擧げて居ります。「彼女を導きて少くとも、謙遜の谷まで行かしめよ、此處は唯眞の大學者、大發明家、大研究家のみ達し得る處なり。彼等云ふ、我等は蛤を以つて大海の水を掬ふ小兒に似たり、宇宙の智眞に量る可らず」と。女子をして科學に對して、此の態度に立たしむれば、其見地は正しく、其學究心は生涯鮮やに新なる事が出來ませう。驚きと憧憬は學究の努力を樂しませしむる力では有りますまいか。

▽語學。ラスキンは語學に就いて、最も有益なる忠告を爲して居ります。「初歩なりとも精熟ならしめよ」と云ふのが、語學に對する氏の金言です。上走りの知識は夫をして徒らに焦らせ、不快ならしむるのみで、何の助けともなりませぬ。然し如何に初歩で、又其數少くとも、其知識が精確なる時は、必らず相應に用を爲して參ります。語學に於て特にこの感を深く致します。

▽音樂。此れに對しても、氏はラスキン一流の修練法を稱へて居ります。「基音を正しく出さしめよ、音譜を正しく現はさしめよ正確にして明瞭なる音調を根柢に打ち込ましめよ、艶の如きは熟達するに從ひ、自然に備はるべし」と。今日和洋の音樂が婦人間に歡迎せらるゝ時、之れも僅かに一つの參考たるを失ひますまい。

▽文學。此れはラスキンが英國人として、英國婦人等に申した事で御座いますから、直ちに我國に當て嵌むることは困難かも知れませぬが、大體に於て全く無益でも有りますまい、ラスキンの申しますには「彼女を古文學の内に放てよ彼女をして自由に選擇せしめよ必らず蜂の蜜を吸ふ如く、其最も善きものを吸ひ集むべし、然

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

し現代の小說に對しては、特に注意を拂つて居ります。「唯現代の小說は禁ずるを可とす、小說は善きもの程恐るべし、駄小說は己れを忘るゝ事少し、妙作に到れば己れを忘れ、時を忘る。此其一害、平凡なる日常生活を倦ましむるに到る。これ其二害」と申して居ります。唯我が國には古文學として自由に選擇せしむる材料の乏しきことを遺憾に思はれますが、語學の素養を與へて、歐米の文學に入る道を開くことは、將來有益なことで御座いませう。

□第三德育

ラスキンは德育の點に於て、一頭角を現はして居るやうに思はれます、「眞實と、勇氣とを重ぜよ、之れを戸の入り方、立居の行儀より重く見よ。女子をして人たらしめんと思はゞ、行儀よりも性格を築くことを忘る可らず、如何なる時にも信賴すべき言を吐き、如何なる時にも泣き挫れず、忍耐、貫徹の勇は女子をして人たらしむる最大要素に非ずや」と。この一言は我國婦人間にも、熟讀玩味する價値あるものと思はれます。

□女　王

最後にラスキンは、男子を王女子を女王と稱へて、共に社會に對して責任者たることを反覆力說して居ります。

「家庭に於て女子は男子の配偶者である—婢でない、又奴隸でない、勿論玩具であつてはならぬ。又影坊子でも困る、活きた人間の半身と半身だ」と力を籠めて述べたなど、一歩進んで社會に於ても男女は各其天賦の領域で、盡さねばならぬことと家庭と同じと結んで居ります、「婦人自ら其職を捨て、薔薇の生垣の內に安眠を貪らんか、よし其家庭は如何に整ふとも、女王の資格は其手に歸する時無かるべし。苦しみ、悲しみ、痛みは世に充つ、之れを和らげ、慰め、醫すは當然女子の務めなり。力を愛するは善し、飽くまで力の人となれ。唯其力は愛の力、同情の力たれ。男女相共に家庭を造り、男女相共に國家を造る、其家に甫めて王あり女王あり」と申して居ります。記者の淺學、大家の意を明にする事の出來ぬを憾みと致しますが、此處に其一端を記して江湖に敎へを乞ひ度いと思ひます。

（完）

虚榮と婦人の犯罪

横山雅男

（大正四年中刑法犯有罪被告人內閣調）

罪名	男	女
詔書其他公務所又ハ公務員ノ作ルヘキ又ハ作リタル僞造變造ノ文書圖畫又ハ虚僞ノ文書圖畫若ハ不實ノ記載アル免狀鑑札又ハ旅券ヲ行使ス	二	｜
行使ノ目的ヲ以テ他人ノ印章若ハ署名ヲ使用シテ權利義務又ハ事實證明ニ關スル文書若ハ圖畫ヲ僞造シ又ハ僞造シタル他人ノ印章若ハ署名ヲ使用シテ權利義務又ハ事實證明ニ關スル文書若ハ圖畫ヲ僞造ス	｜	一
僞造變造ノ有價證券又ハ虚僞ノ記入ヲナシタル有價證券ヲ行使シ又ハ行使ノ目的ヲ以テ之ヲ人ニ交付シ若クハ輸入ス	一	｜
行使ノ目的ヲ以テ公務所又ハ公務員ノ印章若ハ署名ヲ僞造ス	一	｜
公務員又ハ仲裁人ニ賄賂ヲ交付提供又ハ約束ス	一	｜
人ノ身體ヲ傷害ス	一	｜
墮胎ノ婦女藥物ヲ用ヒ又ハ其他ノ方法ヲ以テ墮胎ス	｜	二
他人ノ財物ヲ竊取ス	二一	五七
人ヲ欺罔シテ財物ヲ騙取シ又ハ財産上不法ノ利益ヲ得又ハ他人ヲシテ之ヲ得セシム	八	一三
人ヲ恐喝シテ財物ヲ交付セシメ又ハ財産上不法ノ利益ヲ得又ハ他人ヲシテ之ヲ行ハシム	二	｜
自己ノ占有スル他人ノ物及自己ノ物ト雖モ公務所ヨリ保管ヲ命セラレタル物ヲ横領ス	二	｜
業務上自己ノ占有スル他人ノ物ヲ横領ス	四	一
贓物ヲ收受ス	一	｜
總計	四四	七四

九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業案内（十二）

マッサージ

婦人には好適

□受驗の資格

この頃は醫療にもマッサージを多く用ふるやうになりましたから、今後の婦人の職業としては、マッサージは有望なものゝ一つでありませう。學習にも餘り骨は折れません。一と通りの揉み方と、生理解剖の大要とを學んで、四年間練習を積めば警視廳に受驗志願する資格が出來るのであります。

□安い學習料

最初の一ヶ月斗り教師に就けば、他は獨習で出來ます。私が御指導申して居る方々は、一ヶ月隔日に講習して、十圓頂戴して、それ以上には無謝儀で自由に研究おさせ申すことになつて居ります。大抵の方が一ヶ月の日子と十圓とをお遣ひになればお手に入るやうです。學習料としては安いものではございませんか。

□收入としては

試驗はこれ迄毎年四月九月の二回ありますが、警視廳では時期は不定と申します。但し試驗料は不用です。試驗官が盲啞學校のマッサージの教師方ですから、それに手が合はなければ、不得策であらうと思はれます。

この試驗に及第した上は、立派に看板を掲げて、謝儀をとる事が出來ます。一回先づ四五十錢位で、日に四五人は採めますから、お得意さへあれば、婦人の職業としては、可成り收入のあるものになります。技倆次第で其の治療に効顯があるとなれば其の收入も從つて増します。

□手近い生活の道

私の經驗によれば、婦人は手がしなやかで、マッサージには極く適當であります。そして衛生の心掛けが出來るので、學ぶ人自身が丈夫になる樣です。良家の夫人、令孃でも、職業としない迄も、夫を慰め、老人を喜ばせ、家族の不慮の病ひに備へる爲めに、琴や茶の湯以上に、日頃心掛けて置くやうにしたら一朝職業として必要の迫つた場合、最も手近い術を以て、生活の道を得ることが出來ませう。

職業とする上には、どういふ人の身近にも接觸する事ですから、わけて精神修養が必要で、單に品行を保つ上のみでなく、治療上にも精神力の有無は、大に與つて力あるのであります。どうかしてこの病人を治したいとの祈願があれば、思はぬ治療の方法等が頭腦に浮んで來て、多年の宿痾も、治療の方法よろしきを得て、忽ち全活した例もあります。（女醫藤井かう子女史談）

聞きがき

▲ポンペイの地下には、千八百年前の某日の市民の生活がその儘灰に埋もれて居つて、多くは化石し、巡遊の客は一名物として此處を見物するのが例となつて居ります。▲これで見ると饂飩の燒きかけ、栗の料理をしかけたなどが、その儘あつて、臺所用具は、今日の日本のよりも餘程整つたものださうです。▲面白いのは小犬で、燒砂に包まれて、内の臟腑は幾星霜の間に腐爛して空虚となつたのを、或る人がコンクリートを流し込み、固つた頃燒砂を落して見ると、毛並迄も生ける如くコンクリートに寫つたさうです。何人の愛犬が、數千年前の儘に、伊太利の博物館に今も姿を止めて居るさうです。

▲ヒステリーは感傳性を持つて居るので、劇場などでヒステリーを見て來て發作する事が尠くないさうです。▲殊に昨今の如く麗々しくヒステリーの名を賣はせると、暗示によつて、益々この病氣が漫延して來る恐れがあると申します。▲或る外國の女學校で、一人のヒステリー患者を出すと、忽ち多數の學生に感傳したので、最初の患者を隔離して終うと、嵐の後とのやうに、皆の病氣が一掃されたなどの事實があるさうです。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

饒舌るよりは謠へ

ショーの警句から

斬雲

□閑居を防ぐ法

つむじ曲りのバーナード、ショーは『人間は酒を飲んで、暇を潰ぶして居さへすれば、惡い事をしないで、無事に生涯を送れる。小人閑居して退屈するから、遂う良からぬ方面に誘惑されて行く』と言ふ意味の警句を吐いて居ます。之も一理窟ある事で、世間では、酒を大變惡いもの扱ひにして居ますが、實際に於ては、酒で暇を潰ぶし、退屈を凌ぎ、不平を紛ぎらして、却て無難に經過して行く人が隨分澤山ある樣です。身の置き處もない樣な不平や、心配を酒に紛らして、却て一身の破滅を免れる實例が澤山あります。昔から酒で身を滅ぼした例は澤山有りますが、併し嚴密な統計を取つたなら、酒の爲めに得した人の方が、何倍となく多い事と思ひます。

□謠つて事すが其日の得處が、酒は男の問題で、女の問題にはなりません。私は之を女に移して、「女は、謠つて居さいすれば、惡い誘惑にも陷らず、退屈も凌げて、他人の缺點探しをせずとも、面白く一日を送れる」と言ひたいのです。人間は、默つて居る事は甚だ退屈なものです。相手嫌はず何んなりとお饒舌りをして見たいものなのです。殊にも女は輕妙に語る事が得意なのですから、遂ひ口が滑つて、餘計な、禍の種も蒔く事になります。併し、到底は、口を開き聲を出さずには居られません。此に於て歌といふ物が必要になります。

□謠う事は心を清む

歌を謠うといふ事は全然無害で、大變に退屈が凌げて、氣が晴れるものです。男連が集つて酒宴の席で、一齊に詩吟なり歌なり謠つて居ると、鬱屈が散じて、唯だ愉快になり、口論したり、擲り合つたりする事も少ないのです。之と同じ事で、女にしても、歌でも謠つて居れば、他人のあら探しをせずとも濟み、ヒステリーにもならず輕快な氣持で居られませう。それに謠うと言ふ事は、大變澄み切つた氣持になるもので、其の曲節高調に達した時には、自ら神來を感じて神聖無垢な心になれます。

□中流家庭も大に謠へ

民謠俗謠の中には職業に附いた唄が澤山あります、養蠶唄、田植唄、機織唄、漁歌、など其類です。今次の戰爭以來、加奈陀の土地では自國の出征者に靴下を編んで送る事となり、今では靴下編み唄が造られ、全國に面白く謠はれ、編み仕事が大變捗取るといふ事です。我國では上流富貴の家庭では、師匠を自宅に呼んで謠ふ事の稽古をするし、下層社會では、柄相應の唄を鐵面皮に謠つて樂んで居ますが、唯だ社會の骨子たるべき中流家庭では謠う事を贅澤視し、劣等視し、大變退屈な陰氣な生涯を送つて居る樣です。『饒舌るよりは謠へ』ショー以上の名句ではないでせうか。

子供の智慧

□雛はお布團ない

千重子ちやん(三つ)はお雛樣の側に斗り行つて居て、少しも眠りませんので、守りが「お雛樣はもう寢みましたよ」と申すと、「お雛ちやまはお布團ない、たつちして居る」と申しました。

□天國から來た小包

正雄さん(六つ)の父樣は百日前に亡くなりましたが、天國に行らしつたと信じて居ます。寢て居る間に、母さんが自動車のおもちやを買つて來られたら、「天國からお父さんが小包で送つて下すつたの」と喜んで居ります。

Digitized by Google

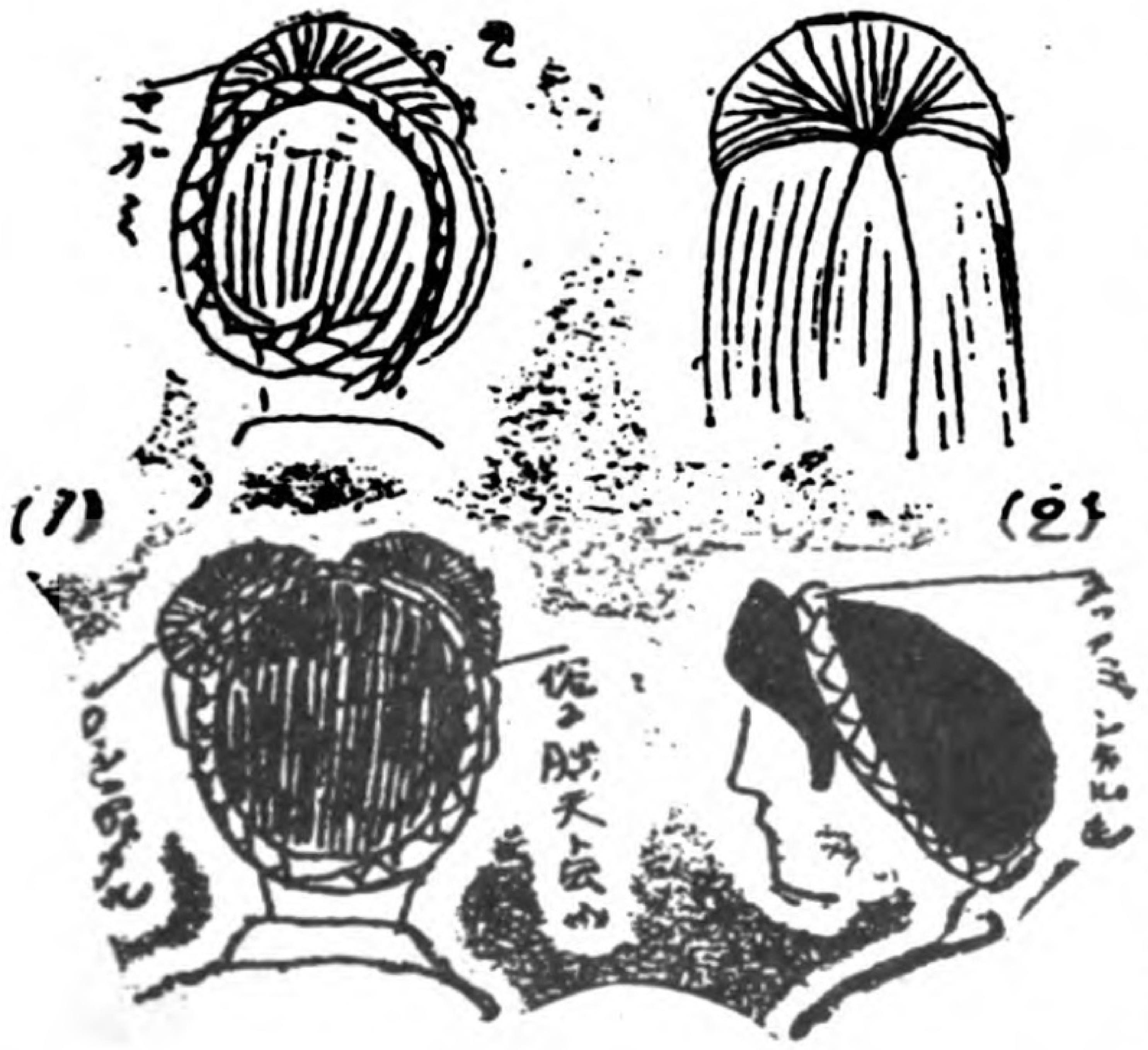
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

お下髪代用のギリシヤ結び

少女向きに工夫

□黴菌の巣

小學校に通ひ初める時分から女學校二三年頃までのお孃樣のお髪は、上下を通じてお下髪に限ぎられて居るやうでございますが、着物を着替へたり、込んだ電車に乘り合せたりする時に如何にも髪の毛をうるささうにして居ります。そればかりでなく、女醫吉岡彌生女史の力說して居らるゝ通り、衞生上から見ても、あゝして毛を長く垂らして居りますと、塵芥は凡て髪に附着して、まるで髪の毛は黴菌の巣のやうになつて終ふ、其の上、日本人の毛は西洋人の毛に比べて非常に重いので、たゞ下げて置くばかりでも、腦の爲めに惡いのに、烈しい運動等の爲めに、頭を強く引かれて腦を害う事は隨分であると申します。又着物の肩が直ぐに汚れて、經濟方面から見ても餘り利益はありませんが、さうかと云つて、下町の娘さんのやうに、日本髪に結ぶ事も、大人のやうな束髪にする事も出來ませんから、何か可愛らしい結び方を工夫したいものです。



□ギリシヤ結び

こゝに一つお下髪の代用ともなるべき髪で少女時代の可憐さをも失はぬ、優美の髪があります。それはギリシヤと云ふ結び方で、よくギリシヤ式の彫刻にある優しい髪です。

これは圖のやうに前髪を取つて、それを額の中央から二つに分け、よく梳して左右で元結で結びます。そして右の毛を左へ、左の毛を右へ、元結の結び目が隱れるやうに、又成る可く耳の方へなぜつけながら、後に垂れて居る毛に梳しつけて了ひます。次に其の毛を頸元の處で二つに分け、各々を三編に編んで右は左へ、左は右に頭の廻りに卷き附け、餘りの毛は三編の間に挾んで、目立ないやうにピンでしつかり止めて置きます。これだけで充分美

十二

家庭お化粧 (23)

▲神聖な家庭の象徵▲
▲現代要求の化粧法▲

=サラリとした皮膚=
=滑かで柔軟な皮膚=

肪脂質の皮膚にクラブ化粧水を擦り込みますことは、美しく健全な皮膚にすべき最良の方法でありますこと、前々からお話を致しましたが、こゝに同じ脂肪質の皮膚にも程度もありますれば、脂肪から起る皮膚の變化に相違もあります、そこでクラブ乳液を用ひます方が、化粧水よりも都合のよいことがあります、それは化粧水で調節するよりも、サラリとした手觸りに致しますためには、クラブ洗粉でよく洗ひ拭き乾かしました後から、クラブ乳液を薄く引いて、よく〳〵擦り込んで乾かすのでありますが、御承知の通りクラブ乳液は、ドロリとした乳色の化粧液ですから、手に滴しました

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しさも加つて可愛らしい髮です造花や飾ピン、等をさすと、大變宜しうございます。

□前髮を出す時

以上は前髮をつめた時ですが前髮を出す時には、普通の束髮のやうに前髮を結へて、次に中を取り、前髮の表側の毛を除[illegible]て中の毛に結びつけ、結び目を隆すやうに、除いて置いた毛を梳しつけて、前と同じやうに結びます。眞中から分けて櫛で止めるのも結構です。これは、どんなに烈しい運動を致しましても、ピンがしつかりして居ればこはれるやうの事はありません

春の女神

化學遊戲

花崖

春の女神が野山に一度御手を延ばせば、黄に紫に、青に紅にさまざまの色彩をあらはして參ります。これは白い紙へ種々の藥物で字なり繪なり任意の物を書き、之を火に焙るとそれが原料となつた藥物に依つて種々の色に表はれるので、恰も春の女神のやうな美しい働らきをするので、かく名づけました、無論子供にでも易々として出來るしそれで居て幾分の工夫をすると興味の多い遊戲の一つです。

□材料は色に依つて

そこで先づ其材料であるが、之は色に依つて異ふ。が孰れも手許に在る物か乃至は藥舖へ行けば簡便に得らるゝ物ばかりである。之を分り易く書いて見る

、青色を出すには――鹽化コバルトの水溶液。

、紫色は――臭素加里七分硫酸銅三分と適度の水。

、綠色――は鹽化アムモニウムと硫酸銅の等量に適度の鹽化コバルト水溶液。

、黄色は――鹽化アムモニウムと硫酸銅の等量の水溶液。

、黑色は――稀硫酸の幾分濃厚なる物。

、焦茶色は――稀硫酸、苦汁、食鹽水、酒、石鹼水、柑橘類其他の酸性果汁

此外鹽化アンモニウムと硫酸銅と鹽化コバルトの三種を合せたる溶液を書用紙の如き厚紙に一面に塗りつけ、其乾くを俟つて稀硫酸で任意の文字なり何なり書いて後火に焙ると地は全體に綠色となり、模樣が白色に表はれ、又は此反對に同樣の厚紙に稀硫酸を塗布し、乾くを待つてアムモニア水で模樣を描けば之を火に當つる時全面黑色、其中に模樣が白く出る。

兎に角以上は總て藥劑にて處理したる上火に焙つて初めて興味を感ずるものである。

□更に興味多くするには

以上は簡單にして而かも子供の驚異に値する遊戲として頗る興味あり且家庭的のものである。併し更に上述の種々の色彩を顯はす藥劑を一枚の白紙に使用し之を以て繪なり模樣なりを描き出しておくと、火に焙つた際に一時に種々の色彩が現はれ、頗る面白い興味の深いものである

ときには、粘るやうですが、顏や襟へ引きまして、擦り込みますと、よく伸びて滑かにサラリとした皮膚になります。

之に反して荒れ性の皮膚になりますと、手觸りがザラ／＼として、カサ／＼と光澤もなくヒヾやアカギレなどに罹るのでありますが、それにはクラブ美身クリームといふ、皮膚に一番によいアレ止として專ら評判の化粧品があります、これはクラブ洗粉でよく洗ひました皮膚を拭き乾かしてから、クラブ美身クリームを少し掌に取りますと、サラリと溶解して來ますから、それを薄く皮膚に引いて、よく／＼擦り込みました上から、柔かい紙かセーム革のやうなもので拭き取つて置きますと、どんなザラ／＼に荒れた皮膚でも、すべ／＼とした滑かな、柔軟な皮膚となるのであります、これで皮膚そのもの、土台の手入は完全に出來、素顔の美は增し、化粧は美しく出來るのであります

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

光秀の妻（上）

史談

呉羽

明智日向守光秀がまだ丹州龜山の城主に仕へて居た頃、かねて許嫁の仲であつた近江國澤山の某の娘をむかへた。

許嫁の約束をしたのは、某の二人の娘のうちの姉の方であつて、女が十一の春であつた。

それから此の年迄七年の月日が流れて居た。祝言の盃が終つてから光秀はいぶかしさうな眼をして、熟と花嫁のうつむいた横顔を見つめて居た。

光秀の眼が自分の脇顔にすひよせられた樣に注がれて居ると知つた時、花嫁の頭には姉の顔が強く寫された。その姉の脇顔には黒子があつた。

「こゝに黒子のあるのは、私の姉樣でございます。」

と云つて彼女は泣き伏した。彼女が澤山の家を出る折の姉の顔色や、兩親の樣子が今判明と彼女の眼の前に浮んで來た。わからなかつた何も彼もが今明かになつた。

「姉樣は美しいお方でございましたが、先年疱瘡にかゝられて世にも醜いお顔となられましたその姉樣をさしおいて私が先へ嫁入るは逆の事ぢやと、父樣、母樣にお斷り申したなれど、もとより許嫁の間、たつて此方へまゐれと二親はじめ姉樣のすゝめ、その折に姉樣は、どうやら泣いて居られた樣子、今思ひ合すれば、こなた樣の約束は姉樣にうたがひござりませぬ。わたくしは今日より出家を致しまする。」

花嫁は守刀を拔いて黒髪を切らうとした。光秀はその手をおさへて、

「天晴れの心底、さりながら其方形をかへてすむべき事でなし某に分別あれば、里歸りの日までおまちなされ。」

となだめて、それより二度と顔をも見ずに隔たつて居た。

惣菜料理

和田むめお

□鯛のさくらむし　鯛の肉を厚さ一分、長さ三寸ばかりにへいで、鹽をふつて暫くおき、ざつと水洗ひして水氣を切りおき、次に櫻の葉の鹽漬にしてあるものを沸湯に投じてすぐに引あげ、水に冷して水氣を切つておきます。さて肉のへぎ身を横に二つ折りさし、中に木芽味噌を少しはさみ、これを櫻の葉に包んで蒸籠に入れてむします

□鯛のきみ燒　鯛を三枚におろし薄身をそぎ去り小骨を拔いて、適宜の大さに切り鹽をふつておいて暫くしてから串にさして、鹽を洗ひおとし強火で燒きます。兩面に充分火の通りたる時、魚の身の方から玉子の黄味を塗り、ちよつとあぶつて乾して串を拔き器にもります。鉢肴などにまことによろしい。

□五もく豆腐　豆腐を角に切り、十文字に切目を入れて切り放さぬ樣に中ばまで切る。葛湯にて煮て煮えたならば丼又は鉢にうつします。土佐せうゆをいけもりのやうに底へためておいて、上から、花かつをおき、燒海苔、たうがらし、きざみ葱とおろし、大根とを其上にもつて供します。

□山くじらの味噌煮　猪肉の上等の部分を大切のまゝ二時間程湯煮して、五六分の賽の目に切り、人參 大根、馬鈴薯等を切つたものを加えて、更によく煮てから、うら漉した並味噌と砂糖、酒、胡椒などを入れて充分に煮こみます、細かにきざんだ柚子の皮などふりかけて出します。

□烏賊の雲丹酢　烏賊を綺麗に洗つて、縦一分程の縞目を入れてうすく削ぐやうに切り、熱湯にとつてザツとかきまはしざるにあげて水を切り、酢につけておきます。雲丹酢の作り方は大匙一杯の酢に玉子黄味一つを混ぜ、水でといた葛を入れて湯煎にかけ、冷してから酢でゆるめるので、これで烏賊をあへます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説「力」(九)

木内錠子

「童貞様になるんだなんて皆が噂して居るが眞箇かね」

其人からは直接何を敎へられたと云ふ事もないが、女學校に居る内から種々面倒を見て貰つた敎頭のA氏は、薄笑ひをしながら半ば戯談の様な口のきゝ方をした。

「まあ其様な事を誰が申しまして」

お英は呆氣に取られて笑ひもされなかつた。

「誰がつて事もないが學校では皆そんなに云つて居るさ――詰り一人がなるのではないか位に想像すると、其想像が次から次へと擴がつて行く間に、遂々だらうがであるに替つて了ふのさ――それはさうとして全く此頃は如何して居るね」

お英は同つ道を行つたり來たりして居る語り榮のせぬ朝夕の平坦極まる狀態を、此人の前に說明したくなかつた。

「どうつて――相變らずですけれど――」口の内で可い加減に言葉尻を濁すと

「此頃は何も書いては居ないのかね」

何時見ても屈托のなさゝうな明るい顏の所有主は、其云ふ言葉の上にも何の頓着がなかつた

「私の書く物なんか相手にする人が有りません」と言下に突ぱねた返事のしたい處を思ひ切つて靜かに、

「私も種々考へまして、今度免狀でも受けやうかと思ひますが――」自分のけふ訪ねて來た用向に導く火蓋を切つた。

「ほう、するとどつかへ奉職でもする氣かね」

學校に居る時分から敎師になる位嫌な事はないなんて、朋輩同志とも話しあつた記憶があるので、今更かういふ志願を打明けるのが何より辛かつた。

「奉職するなら素人おどかしだけれど、矢張免狀も取つてをく必要があるからね。だけれどあなたは最初からさういふ希望はないと思つて居たのだが――さう免狀も宜からう、まさかの時に心强いからね、と云つた處で免狀を受けるにしてからが、何を志願するか知らないが、さうちよつくらと云ふ譯にも行くまいし、此間も傍で一寸貴女の話が出たが、あなただつていつ迄もさうして居る筈ではなからう童貞様になると云ふ覺悟があれば知らない事、さうでない以上は結婚せにやなるまい」

A氏の心持は「必竟いゝ年頃の女を、斯して追放してをけばこそ童貞様だの、免狀だのと要らぬ騷ぎをしたがる。何でも彼でも相當の處と見たら、押片附けてさへ了へばそれぎり、いさくさはないのだ」お英は邪推か僻みか知れないが、一圖に先方の意志を斯う斷定したかつた。

「あなたなんかはまだいゝ、阿父様も阿母様も居なさる、然し三十或は四十の後になつてそれは乾度後悔する事が出て來るに違ひない、獨身の女と云ふものは決して幸福ではないからね、幸福ではない。こゝをよく承知して居て貰はんと困る。勿論今の若さのあなたに、四十五十の先の心持を知れと云ふのは無理かも知れんが――女が社會に立つて一人でやつて行かうと云ふのはさう雜作ない事ではない」

斯うした問題に立入ると、お英を向ふに廻して先刻の無雜作な調子とは打て變つた眞面目な態度をあらはした。

お英は女學校に居た頃の様に單純で人の思はくなぞを餘り氣にしなかつた昔なら、乾度斯う口に出して云つたに違ひなかつた。

十五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「私は結婚しないとは云つて居ません、これまでに父からも母からも他人様からも一度もさういふ話を持出されたことがないのですから、する氣があるのないのゝ沙汰ではありません、どうぞ作らず飾らず先生の御考へ通りを云つて下さい。私は眞個に自分の斯うと志して居る道で立ち得る資格があるかないか」

けれども斯う求めた處で、天主でないA氏に其資格が有るとも無いとも斷定の下し樣のある筈はない。よし云はれた處で人間の分別なら、どうせ完全なものでないに極まつて居る。

お英は唯々として聞かされる儘を謹しんで受けて居た。

蒟蒻ひがみばかりでなく、兩親がついて居るのに何とか考へさうなものだと云ひたげな胸の裡の見え透くのも心苦しかつた。自分さへ斯うと云ふ明確した位置を社會に置いて居れば、自分を初め兩親も人から何と云つても後指さゝれる憂はないのである。考へて見れば免状なぞを取らうと思ふからして間違つて居る。氣の利いた人ならもう疾の昔に取るなら取つて了つて、立派に教職を奉じて居やうと云ふ年月が、いつの間にか隔てられて居た。

「誰にでも私はさう云ふ、若い女が一人で居やうと云ふのは眞個でない、けれどもあなたには信仰がある、此先どんな辛い事も苦しい事も、そつくり其儘天主に捧げて忍耐ぶと云ふなら、それ迄である。だが決して結婚を強いるのではない、人各々にはそれ〳〵御思召による攝理があるのだから――」

お英が持ちかけた話は立消えの姿になつて了つた。お英ももう此上何を云ふ氣力もなかつた只決して此人の親切を無にするでも又惡く思ふではないが、以後斷じて此人の前に辛いの、苦しいの、氣色を洩すまい、何處迄も自分の苦痛は天主と共に耐へやうと心に誓つた。

日當りのいゝ座敷の縁側に釣してある籠の中で、文鳥が頻りと高調子な聲を張上て居る。

三人目の漸と一人歩きの出來やうと云ふ眞白な油やさんをかけた男の子が、籠の下に立つて無心に上を見上げて感心して居る。

A氏も其無邪氣な姿にじつと見入つて、樂しさうな微笑の波を目のふちにたゞよはせて居る

お英は學校に居た時分、A氏許りは自分自らも家庭も全く忘れて、生徒の爲許りを考へて居る人と思つて居た目の若かつた事を、染々と悟つた。

讀者から

結婚拒絶に就いて

東京にて　久　子

美子樣、度々のお手紙いつも涙にぬれつゝ、拜見いたして居ります。殊に私の爲めに、切なる情けを寄せらるゝ方の御精意を

十六

篤へて、一人を救ふと思つて結婚せよとお勸め下さる御眞情は決して惡くはとつて居りません。仰せの通り草深い田舍の女學校に、同じ教室に彼の君を共に師と仰いだ頃は、あなたも私も、一番好きな先生となつかしみました。其の恩師からの切望を何で、私が拒むかと、あなたさへもさま〴〵の疑惑を抱かれるのを無理とは思ひません。もし私がこの結婚を承諾しなければ、彼の君は孤獨の寂しい生涯を送らるゝであらうと。かう承つて、木石ならぬ私の心は、何んで動かぬ事がありませう。然し叡ちまた「たとへ彼の君が生涯孤獨に終らうとも、私と結婚するよりは幸福であらう」といふ心が閃きます。さう申せばとて、私が決して職業に不滿があるのでもなければ、生活に望みがあるのでもございません。美子樣、只どうしても彼れとの結婚を不幸と思ふのは、一方は戀愛を詩的に、多分な遊戲心をさへ交へて居る事です。私はもつと眞劍になりたい、更らに新らしい生涯を初める第一歩としては、單に好きとか嫌ひとかの問題では、不安であり、只酒に醉ふたやうに夢中になるのでに、どうしても物足らぬと存じます。もつと深い靈と靈との觸れ合ふしんみりした愛を認めて、初めて幸福な結婚が成立するのだと存じます。私はこの點でどうしてもあなたの御親切も、先方の切なる情にも背かねばならぬと存じて居ます。どうぞ鬼のやうなむごさお叱りなく、あなた丈けは私の眞情を汲んで下さいまし。そして私の胸にこの上の苦しみを加へて下さいますな。遙かに彼の君の幸をも祈りつゝ。

さようなら

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

口三崎行幸啓　聖上皇后兩陛下には二十六日御微行にて、三崎なる東京帝大理科大學附屬臨海實驗所に成らせられ、飯島博士の奏上を聞召され、備老同穴（玻璃海綿類の一種）等實物標本五十點の天覽あり夫より辨天山に登られ、二百名の漁夫の地曳網を御覽あり、尙ほ三崎町民の熱誠に成る、三尺に九尺の小舟形の生洲に鮮魚の躍る樣を御覽遊ばされて、悉く御買上げ相成り御機嫌麗しく還幸啓遊ばされました。

◉英國禁輸と日本　英國政府は二月二十三日を以て、船腹調節の必要に基き、輸入禁止令を公布し、品目六十數點を擧げて居りますが、其の內特に我國に影響のあるは、絹製品、綿莫大小、綿レース、竹製品、七寶器、刺繡、骨董品、造花、手袋、花莚、麻製品、大豆、麥稈眞田、各種木材等は、今回の輸入禁止に依り、我國の蒙むる打擊は少くとも二千萬圓乃至三千萬圓に上るべく、我對英輸出品の大宗たる羽二重の輸出額は、最近一千萬圓以上に達し、次で綿莫大小は約五六百萬圓綿レースは約二百萬圓を算し居りますから、單に是等の品の輸入禁止のみにても我國の受くる打擊は少はありません。尤も羽二重が絹製品中に包含せられ居るや否やは多少疑ふ餘地がありますので、外務當局は早速英政府に問合せの手續を取つて居りますが、英國にては該令施行後は、一切貨物の輸入を禁止せんとの希望を有するを以つて、或は我が當局の骨折も好結果を來さないかも知れませんが、之に依つて受ける影響は單に我國ばかりで無く、佛伊の諸國も同樣であり、又英國戰局の現狀より察しても止むを得ざる事であると思はれます。

◉結婚禁止案提出　米國アイダホに於ける排日運動は爾後益々猛烈となり、日本人土地所有禁止案は再び提出されました。之につき國務省は同案通過は日米の親交を毀損するものなりと飽迄主張して居りますが、又々廿日には白人と蒙古種との結婚禁止案が同州上院に提出せられ、事態は益々險惡となり、目下の處に十中の八九迄兩案とも通過すべしと傳へられます。

◉英國刑法改正　英國內務大臣サー・ジー・ケーヴは、刑法改正案を下院に提出しました。其の內容の主なる點は、

一、十六歲未滿の女子と淫猥なる行爲をなしたる者は、二箇年以下の懲役に處す

二、花柳病患者にして他人と肉交をなし或は肉交をなさんと企てたる者は二箇年の懲役に處す。

三、風俗壞亂的の稼業を營む者は五百磅の科料又は一箇年の懲役に處す。

四、風俗壞亂的賣藥行爲をなす者は百磅の科料、又は六箇月の懲役に處するものなり。

◉米國船渡歐せず　米國よりの歐洲航路は、目下玖馬經由紐育西班牙間の線のみとなつて、其の他は當分の間航行せざる事に決定し、歐洲への日本旅客は紐育に抑留されて居る由です。

◉ロダン翁の結婚　過般危篤を傳へられた世界第一の藝術家ロダン翁は頹齡七十六歲の身を以つてローズ、ベアレエ孃と此の程結婚の式を擧げられました。孃は淸楚百合の如き婦人であつて、翁がまだ年若き二十三歲の頃から、生涯の片腕と賴む可く、堅い契りを結んだのでありますが爾後五十三年の今日正式の結婚の式を擧げるに至つたのであると申します。因に既記の危篤の報は虛無の事である由です。

◉選擧心得十條　內務省より今回の總選擧に際し各地方廳を經て選擧人に配布すべき心得書十箇條は左の通りです。

一、選擧人は自分で投票をしなければならぬ事（衆議院議員選擧法第九十八條參照）

二、金錢や物品や手形等を貰つてはならぬ事（同法第八十七條參照）

三、饗應接待を受けてはならぬ事（同參照）

四、公私の地位を得る事に迷はされて投票運動をしてはならぬ事（同條參照）

五、投票所の往復に乘り物に乘せて貰ひ又は車馬賃や茶代宿料等を出して貰つてはならぬ事（同條參照）

六、選擧民は用水や小作搆や貸借等の利害關係に誘はれてはならぬ事（同條參照）

七、選擧民を嚇したりかどわかしたり騷したり人の往來の便を妨げたりしてはならぬ事（同法第八十八條參照）

八、候補者の當選を妨げる爲め在りもせぬ事柄を言ひ觸らしてはならぬこと（同法第九十七條參照）

九、多勢集めたり鐘太鼓を鳴らしたり大旗を樹てたりして示威運動をしてはならぬ事（同法第九十五條參照）

十、銃器や槍や刀や棍棒の樣な危險なものを携帶してはならぬ事（同法第九十三條及第九十四條參照）

◉赤十字の正副社長　日本赤十字社長花房義質子及び同副社長小澤武雄男の兩氏は、老齡其の職に堪へざる理由を以て、閑院總裁宮殿下の御允許を得、去る五日辭表を提出致しました爲め、同社常議員にて創立以來關係深き、石黑忠悳男は社長に、貴族院議員平山成信氏は副社長に任ぜられました。

◉吳工廠に飛行機製作所開設　帝國海軍にては、歐洲大戰に於ける空中戰の實況に鑑み、飛行機の發達に一層の力を致すべく、今回海軍工廠中諸機械の最も整頓し居れる吳工廠に飛行機製作所を新設する事に決しました。

◉陸軍の大飛行　陸軍航空隊第五期操縱將校の、本年度第二回野外著陸演習飛行は愈來月一日から四日間、所澤水戶間に實施することに決しました。往路航程百十二基米突、飛行時間一時間三十分の豫定にして歸路は航程百二十四基米突、飛行時間一時間四十分の豫定にて　飛行開始時間は毎日午前七時三十分所澤出發の筈です。

◉四千貫の大手水鉢　先年陛下が御駐泊の際御目にとまりたる、毛利公爵家多々良御殿（山口縣防府町三田尻）の、花崗石大手水鉢は、愈々今回獻上の運となり、十九日東京に着いたしましたが、重量四千貫以上ありますので、二重橋前までヤツト運びつけたのは廿五日でありました。何れ御苑の一部に納めらるゝ事でせう。

◉公娼廢止に就て　去る廿四日午後七時より、前衆議院議長島田三郎氏邸に於て、大阪飛田遊廓廢止運動の協議の爲め廓淸會の幹事會が開かれ、大阪よりは林歌子女史がわざわざ出席されました。其の席上當局の公娼問題に對する措置の誤れるを遺憾とし、歐洲大戰終了と共に東京に催さるべき萬國日曜學校大會を好機として、萬國廓淸大會を開き、社會上、衞生上の各方面より公娼の存否を深く研究を致して居る世界的の學者、即ち米國のカーネギー研究所のコレクスナ博士、及びゼーンアダムス氏等を初め、出來得るならば嘗ては公娼の置かれた佛、獨の諸學者をも招聘して種々の意見を聽き、大に當局の蒙を啓き度い。との議が提出され、半は決定いたしました。

◉現在の博士數　文部省にては、二十一日安藤一雄（工學）關豐太郞（農學）氏以下十四名に對し博士の學位授與式を行ひました。尙ほ現在の博士數は文部省の調査に依つて見ますに、法學百四十四人、醫學四百五人、藥學二十七人、工學二百三十七人、文學八十四人、理學百二十四人、農學三十五人、林學十四人、獸醫十二人、合計千八十二人であります。

◉國民黨へ三十萬圓　神戶勝田商會主勝田銀次郞氏は、政界の現狀に就て深く感ずる所あり、今回立憲國民黨に卅萬圓を寄附する事となり、同黨總務犬養毅氏と內密裡に契約を完了し、分配其の他は犬養氏に一任した由です。

十七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉八王子が「市」になる

府下南多摩郡八王子町は御大典記念として町會の決議で市制を敷く事の認可を内務省に申請したのに對し、近く正式に許可を見る答ですが、同町は東西一里五町、南北二十町、面積六百餘町步、戶數六千五百八十四戶人口三萬九千二百五人の繁榮を致して居ります。

◉女學生を惱ました算術

東京府では本月十四日から三日間、府立第三高等女學校に於て、府內女子の專門學校入學試驗を行ひ、出願者十八名中九名の合格者を發表致しました。然るに試驗の算術問題中。

甲のみにてなせば十二日、乙のみにてなせば十五日にて成就する仕事あり、今甲乙共に五日間働きたる後丙來りて加勢したるに後二日にて成就せり最初より三人にて成さば幾日にて成就し得べきか。

と云ふ問題には、誰一人明確の答案を出すものが無かつたと申します。結局問題の錯誤と解する外はありませんが、斯る問題を出して徒に受驗者を惑はすは不當なりとして、問題提出者に對する非難の聲が高うございます。一方試驗委員たる小林第三高等女學校長は今の女學生は一體に數學の頭がないから態々不可能の問題を出して其の誤りを發見させ、算式に於て說明させて見たいと思つて出した問題であると說明して居ります。

◉大森未亡人の美學

本邦の體育事業に力を盡さんとして漸く緒に就いたばかりで物故した、大森兵藏氏の未亡人安仁子夫人は亡夫の遺志をつぎ東京兒童遊園協會を設け、市內各所に兒童遊園を設けんと努力して居ります。然して先づ淺草下谷竹町本所綠町の三公園の中何れかを借り受けて其の第一步に着手したいと申して居られます。

◉小蘋女史の餘榮

帝室技藝員野口小蘋女史の葬儀は二十日午後二時青山葬場にて佛式に依り執行されましたが、畏き邊りにては同女史が生前美術界に貢獻せる廉を以て金二百五十圓祭粢料として御下賜の有り難き御沙汰がありました。

◉交換手をし乍ら高女を卒業

神田高女を今春卒業すべき生徒中楢正子(十九)と呼ぶ小女が居ります。これは神田區鎌倉町十四警視廳巡査楢宅二郞の長女で、大正元年鄕里山口縣の小學校を終へて上京し、父と兄とが逝去して母と二人の弟を養つて居るのを氣毒に思ひ、自ら中央電話局の交換手となつて働き、傍ら神田高等女學校の二年に入學して、九時から三時迄勉强し、四時から翌朝の七時迄は交換局に働き乍ら遂に卒業の榮譽を贏ち得たのであると申します。

女學校だより

▲女子學院 麴町區上二番町なる同校にては、此の程文部省から、高等女學校卒業以上の學力ありとて指定學校の認可を與へられました。

▲成女高等女學校 にては創立十五週年記念として、同校創立者の一人なる嘉悅孝子女史に、その肖像を描ける美事なる油繪の額面を贈りました。

個人消息

△小池道子 明治天皇の御附女官たりし刀自は、先帝崩御後四谷寺町の自邸に於て日頃信仰せる法華經の筆寫に着手されて居りましたが、此の程に至り、一萬二千文字を見事に淨寫し畢して、本所區柳島の妙見山法性寺に今回太田日衛師の就任記念として奉納せられました。

△原口春子(工學博士原口要氏夫人)去る十四日腦溢血に罹り療養中の處、二十日遂に逝去されました。享年四十九歲

編輯室より

▲女子大學寮生の手に成つた銀杏雛の靜御前と鶴龜の舞姿を始め、到來物の山形のおたかぼつぼなどを取出して、並らべて居ると、いかにも節句近い長閑な氣分になります。▲淡紅色の櫻草と、眞紅のチユリツプとは、一層の賑々しさを添えて居ります。▲初めての春雨が上つて鳥の歌聲の面白くなつたのに氣付かれます。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査・裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報
(每週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等(表紙の二、三、四)金參拾圓
△壹等(白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人 小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所 福音印刷合資會社東京支店
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

十八

▲僕の如きは斯う思ふ胃病藥としては太田胃散が覇玉だ
●僕の如く平常胃の惡くて困る者は太田胃散を服むに限る
■僕の如く兎角食べ過る者は缺かさず太田胃散を服むがよい
▲僕の如き大酒家は年が年中胃病藥太田胃散が離されぬ
◉僕の如き甘黨は太田胃散がなければ助からぬ
●僕の如く胃が痛なり胸がやけたりする者は太田胃散でスグ治る
▲僕の如き不養生な者は太田胃散を常用せんと如何んね
◎僕の如き大の胃病患者は衷心から太田胃散を崇拜するよ
●僕の如く始終太田胃散を服む者は壹圓罐が德用だ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

貴金屬
装身品
廉價提供

□弊舗の主義□

社會の進歩につれて、商賣の狀態も變つてきた最早是迄のやうに暴利無責任の營業を免さない。殊に吾人の營業は其の信仰の立場からして、一層品質を撰み薄利に甘んじ、親切を旨とし、專ら公衆の利便を計るを目的とせねばならぬ。之弊舗の主義である、希くは需要の諸兄姉は一度び御來店を乞ふ。

□營業品目□

金銀時計類、金白金鎖、金方針、寫眞入、純白金高彫指輪、ダイヤモンド及各寶石入指輪、金製手釦、ピン、ブローチ、美術前金具、金線眼鏡、袋物類、彫刻置物花瓶類双眼鏡、金銀簪、鼈甲並ニ束髮簪、珊瑚珠、翡翠、瑪瑙玉簪、根掛、金銀帶止、襟飾、婚約指輪、其他御婦人装身具一切

本誌の愛讀者には特に割引仕候

東京市日本橋區南茅場町三十二
（鎧橋通り藥師前）

藤新商店

店主 須藤誠吉

電話浪花二七二八番

第九巻 新女界 第三號

一部金二十錢半年七十
二錢一年一圓四十錢

三月號

見本申込次第進呈

□聖旨に服する歡喜……海老名彈正

□新學期の教訓……………

□分り切つた事と同情……高峰博

□小學教育の新しい試み……西山哲治

□米獨の國交斷絶……吉野作造

□人形病院の此頃……堀内ます子

□アメリカだより……坂本花代

□[illegible]より[illegible]人へ……廣田花崖

□兒童の養護……三田谷啓

□臺所の衛生……元良よね子

□三月の室內装飾……西崎綾乃

□主婦のノートより……一記者

□雛祭より受くる教訓……高島平三郎

□ □ □

東京小石川林町四三 新人社 振替東京一四〇〇五

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋内科醫院

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町　六二一番　東洋内科醫院
院長　醫學博士　高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車塲牛里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

高木鐸子考案　鳩印安全股引

此股引は男女の別なく和洋服の下に用ひて着心地よく從來のものと異り横でボタンを嵌め外すやうになつて居りますから衣裳を崩す患ひなく且つ暖かく至極衛生に必要な品であります

□大人用　大　五十錢　小　四十五錢
□子供用　カンビネーション　大　六十錢　中　五十五錢　小　四十錢
□型紙何れも五十錢

婦人週報社代理部　振替三一六六〇

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京二二三一番）

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町　二三五七
東京至誠病院

産科、婦人科、小兒科

東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫　井出茂代
電話番町三六七七番

内科　小兒科　**第一家庭病院**

院長　醫學士　加用信憲
（入院隨時）　牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇一）

家庭牧畜の顧問に應ず

牧畜は誠に人の生活の一源泉たり

各家庭に鷄と乳用山羊を飼養して新鮮なる卵と滋美ある山羊乳を搾取して天惠に浴するは幸福なり

小舍は牧畜に些の經驗なき人に其實益と趣味を全ふせん爲め種畜の購買販賣飼養衛生一切の顧問に應ず同好の士幸に愛顧を玉はらんことを希望す

雜司ケ谷水久保一三八
牧人舍
家庭牧畜顧問部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大正歌壇の最高權威

好評 七版

■廣川松五郎氏裝幀
■尾山篤二郎氏編著

大正壹萬歌集

■太田水穂氏序
■前田夕暮氏序
■齋藤茂吉氏序
■若山牧水氏序
■尾上柴舟氏序

■四六判洋裝美本■
■紙數四百四十餘頁■
■名家短冊寫眞挿入■

定價九十五錢　郵税金八錢

内容

「春」「夏」「秋」「冬」「新年」「羇旅歌」「挽歌」「戀愛」「海」其他「雜詠」は人事或は自然に亘り、古來の歌集に見る能はざる複雜なる内容を有するものなり。

本書は明治大正に亘るあらゆる歌集中より其逸作を選出せるものにして、歌壇の諸星を一堂に集めしは勿論、江湖無名の歌人一千余家の名品佳什を収め編者が一年の歳月を本書の編纂に要したりと云ふを以てしても略其の眞價を窺知する事難からざる可し。洵に新興歌壇の偉大なる足跡は本書を去つて、他に之れを知らず、其質量古今集に優り、歌數また萬葉集を凌駕するは敢て贅言を俟ず。幸に發兌日尚淺きに不拘大方の好評涌くが如きもの在るは弊堂の深く感謝する所なり。

◀竹久夢二氏▶

口繪及裝幀

溝口白羊氏選
水野葉舟氏序
（第三版）
若き女の日記

手紙雜誌社編
（第四版）
若き人々の書ける多情多恨の手紙

溝口白羊氏選
河井醉若氏序
（第六版）
若き女の手紙

■袖珍洋裝■
■各三百頁内外■
定價金四拾錢
送費金六錢

東京市淺草區下平右衛門町

岡村書店

電話下谷四二〇四番
振替東京一九〇六五番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社